

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.39》2016年5月発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
huri-syunro@pref.oita.lg.jp

4月の入学式シーズンも束の間、このたびの震災の影響もあり、あっという間に5月を迎えました。立命館アジア太平洋大学では、908人の入学生のうち325人が42カ国・地域から来た留学生でしたが、県内には約80の国・地域から約3,400人の留学生が学んでいます。地震直後は休講した大学もありましたが、今は通常どおりとなり、街角でもよく留学生を見かけます。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>



大分県の海外関連施策について



企画振興部
観光・地域局 局長
岡本 天津男
(Tetsuo OKAMOTO)

みなさん、初めまして。この度の人事異動で大分県の観光振興や交通政策、小規模集落対策などを担当することとなりました。

今月16日に発生した「熊本地震」では、本県でも史上最大の震度6弱が別府と由布両市で観測されました。

建物の損壊や交通の一部途絶など被害はありましたが、人命の被害は皆無でした。幸いだったと思っています。

被害があった湯布院や別府のホテル・旅館などの皆さんは、いち早く復旧に取り組まれ、今ではほとんどの宿が営業を再開しています。

しかしながら、風評被害でキャンセルが相次いでおり、大変ご苦勞をされています。

どうぞみなさん、周りの一人でも多くの方に「おんせん県おおいたは大丈夫だよ！」とお口添えいただければ幸いです。



観光・地域局
観光・地域振興課 課長
阿部 万寿夫
(Masuo ABE)

【連絡先(Mail)】

abe-masuo@pref.oita.lg.jp

今年度から、おんせん県おおいたの観光振興の旗振り役を仰せつかりました。どうぞ宜しくお願いします。

さて、27年実績は日本全国で48.1%、九州で69.0%、そして大分県は70.2%。これ何の数字だかわかりますか？実は、海外からの観光客(インバウンド)の伸び率を表した値なんです。大分県の伸びっぷりが凄いでしょ。

しかし、このインバウンド、4月に発生した熊本地震の影響で大分県のみならず九州全体で減少するとみられています。

メディアがインパクトのある映像を報道しますから旅行をためらうのも仕方ないところですが、今後は正確な情報発信を地道に積み重ねていくことで、回復に繋げていきたいと考えています。

これからは韓国、台湾、タイ、ベトナム等の国々で開催される旅行博にも出展し、現地でもPRしていきますので、その際には、県人会の皆様も是非会場へ足をお運びください。また、おんせん県への里帰りツアーもお待ちしています。

中国湖北省 咸寧市党政代表団が来県



大分県が交流を進めている湖北省の、咸寧市から、李建明党委書記ほか代表団11名が、4月21日に来県し、知事表敬を行いました。咸寧市は、温泉等の観光産業が盛んで、大分との共通点も多く、知事との懇談では、互いの長所を学んで、友好関係を築いていくことを確認しました。一行は、その後、別府市を訪れ、温泉を活用した産業の視察や商工関係者との意見交換を行いました。



熊本地震概要と、旅館・施設等からのメッセージ



4月16日1時25分に、熊本県熊本地方を震源地とするM7.3の地震が発生し、別府市、由布市では震度6弱、豊後大野市、日田市、竹田市、九重町では震度5強、大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市、玖珠町では震度5弱を記録しました。県では、県災害対策本部を立ち上げ、避難者や各種被害への対応を進めています(28日に警戒本部へ移行)。5月1日現在、避難者数は17名、水道は一部で未復旧、確認された建物被害は1000件を超えますが、停電は全て復旧し、学校も再開し、日常生活が戻りつつあります。皆さまから、義援金や激励のメッセージをたくさんいただいております。この場をかりて御礼申し上げます。旅館、施設等からの、皆さまへのメッセージをお伝えします。



大分県物産協会

通常営業しています。味力も満載！の大分県は元気です！ <http://www.oita-bussan.or.jp/>



大分空港

平常通り営業しています。空港から皆様へ元気いっぱい笑顔をお届けします！ <http://www.oita-airport.jp/>



観光施設連絡協議会

べっふ地獄めぐり・大分マリンパレス水族館「うみたまご」・高崎山自然動物園・別府ロープウェイ・別府ラクテンチ・九州自然動物公園アフリカンサファリ・杉乃井ホテル・ハーモニーランド・大分香りの博物館・城島高原パークは通常通り営業しています！！



JAおおいた

幸い震災の影響は少なく、大分県の農林水産業は元気です！ <http://www.jaoita.net/ja-oita.html>



別府市観光協会

別府市内の宿泊施設、観光施設、温泉施設、商業施設は一部施設を除き、通常営業しています！別府市の観光情報は「別府ナビ」で！！ <http://www.beppu-navi.jp>



臼杵市観光協会

宿泊施設・商店・観光施設、元気に皆さんのお越しをお待ちしています！臼杵市では、今まで通り、元気にお客様のお越しをお待ちしております。GWはイベント盛りだくさんです！ <http://www.usuki-kanko.com/>



国東観光協会

国東市内の観光施設はすべて元気いっぱい営業しています。みなさまのお越しを笑顔でお待ちしています。さ吉くんに会いに来てくださいね！ <http://www.e-kunisaki.com/>



九重“夢”大吊橋

4月17日より営業しています。新緑が綺麗な九重“夢”大吊橋を渡りに来てね！ <http://www.e-kunisaki.com/>

おんせん県たびくらぶフェイスブック等を元に作成 <https://www.facebook.com/onsenken.tabiclub>

別府市・由布市の旅館ホテル営業について(4月28日現在)

別府市旅館ホテル組合加盟旅館112のうち、110施設が営業中です。2施設は、GWに営業を再開する予定です。由布院温泉旅館組合加盟施設91のうち、77施設が営業中です。

ツーリズムおおいたHPを元に作成 <http://www.visit-oita.jp/news/detail/43> <http://www.visit-oita.jp/news/detail/42>

注目記事① おんせん県CM海外向けバージョン

観光庁が公表した平成27年宿泊旅行統計調査の速報値では、本県の外国人宿泊者数が前年比70.2%増の68万人となりました。台湾や香港などにおけるプロモーションや、多言語対応、Wi-Fi環境等の受入態勢の整備等に取り組んできた成果が現れたものと考えています。



そこで、さらに多くの外国人の方に本県の魅力を知ってもらい、訪れていただけるよう、「インバウンド・海外向け動画」を制作し、平成28年3月からWEBで配信を始めています。

韓国・台湾・香港・中国・タイ・欧米の6カ国地域をターゲットに、温泉や観光スポット、グルメの映像を、韓国には「健康的な体験ができる大分(オルレ、サイクリング、キリスト教)」、台湾には「温泉をより深く伝え、さらに大分の魅力を付加(別府八湯、地獄めぐり)」、欧米には「温泉を中心とした日本文化の体験(フットパス、そば打ち)」といったように、各国地域の嗜好や旅行ニーズに応じた内容とし、ニュース番組風に紹介しています。

大分県の認知度・好感度を向上させ、多くの外国人の方に本県を訪れていただけるよう、海外への情報発信にしっかり取り組んでまいります。
[広報広聴課]

注目記事② 「日本語パートナーズ事業」に係る研修を実施



日本文化の紹介をテーマとした模擬講義演習

東南アジア地域との関係強化のため、H25に安倍総理が表明した「文化のWA」プロジェクトの中核的事業である国際交流基金の「日本語パートナーズ事業」に係る研修を大分県別府市を拠点として実施することが決定しました。

この事業は、H26～32までの7年間で、3千人以上の日本人ボランティアをASEAN諸国の教育現場に派遣し、現地の日本語教師と学習者のパートナーとして、授業の補佐、教室内外で日本語や日本文化の紹介などの日本語教育支援を行うと同時に、派遣者自身も現地の言語や文化を学び、相互理解を深め、各国との交流拡大を図るものです。

立命館アジア太平洋大学(APU)等と連携し、派遣される日本人ボランティア及び現地日本語教師、合わせて年間450人程度の研修(2週間～4週間)が行われる予定であり、ASEAN諸国と大分県のつながりの強化が期待されます。
[政策企画課]

ブラジル人研修生 来県



大分県出身のブラジル移住者子弟「石井ケヴィンけんじ」さんと「小村カリナ海帆」さんが、日本語を学ぶため研修生として来日しました。

お二人は、これから一年間、大分県で暮らしながら、別府大学別科日本語課程で学びます。

副知事へ来県挨拶を行った際は、「慣れない日本での生活で大変だが、大分で多くの友人をつくるとともに、大分の文化を学び、帰国後は、県とブラジルとの懸け橋として、活躍していただくことを期待しています。」と激励を受けました。

海外大分県人会交流掲示板



香港大分県人会

昨年末、香港大分県人会を別府麵館で開催しました。

今年も家族揃って集まり、久保さんによるバルーンアートコーナー、外れ無しの抽選会など企画もたくさん、賑やかなパーティとなりました。当時は、別府麵館にて「大分フェア」を開催中ということもあり、とり天、ブリ、鯛の刺身、そうめん、唐揚げなど、懐かしい大分メニューをビュッフェ形式で堪能しました。

香港大分県人会長 津野 雄一様より



20周年を迎える別府集団に別府湾の絵をプレゼント→

バルーンアートコーナーは子どもたちに大人気→



ベトナム・ホーチミン大分県人会



ベトナム・ホーチミン大分県人会は、2014年6月の発足以来、2、3ヶ月に1度の割合で懇親会(夕食会)を開催しており、直近では4月7日に開催をしております。大分県人会の旗の端を持っているチェックのシャツが井上、旗を持ち真ん中にいらっしゃる方が浜崎会長です。

会員は当地在住の大分県出身者が原則となりますが、大分県の出身者以外ではAPU卒業生も会員に名を連ねており、現在の会員数は15名となります。今回は、総勢11名の皆様での開催となりましたが、大分駅前の新駅ビルの話や、大分での中学・高校時の話など、ローカルネタで大変盛り上がりました。

ベトナム・ホーチミン大分県人会 井上 競様より



韓国大分県人会

4月25日(月)韓国大分県人会を開催いたしました。初参加2名様を含み、大分県出身者、大分県で仕事をされたことがある方、APU出身者、大分のが好きな方などなど8人が集まり、梨泰院(イテウォン)の日本の焼き鳥にて大分県の話に花を咲かせました。また、今、熊本や大分は、地震に見舞われ大変な時期だと思います。海外に居ながら私たちの出来ることは限られています、メンバーさんが応援メッセージを持ってきてくださり、掲げての記念撮影となりました。この他、別のメンバーさんからは大分銘菓の差し入れもあり、大好きな故郷を思いながら心温まる会となりました。

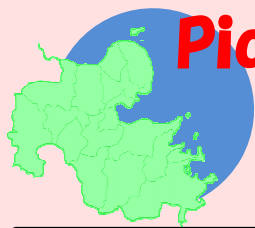
韓国大分県人会 小篠 恵理様より



「頑張れ大分」のメッセージと一緒に



「臼杵煎餅」と「ざびえる」→



Pick Up! 大分の「今」

県内の出来事(4月)

News 【4月2日(土)】 春の到来、さいき春まつりが開催

佐伯市の文化会館付近の広場を中心に2日、3日と「さいき春まつり」が開催されました。YOSAKOI演舞、菊姫行列、佐伯藩大名行列、明神太鼓などのほか、今秋開催される2016西日本B-1グランプリin佐伯に先立ち、「B-1グランプリ」とのコラボイベントも実施されました。多数の中学生・高校生ボランティアスタッフや、踊りや神楽を披露する団体の参加があり、見物客や参加者で賑わう賑やかな春まつりとなりました。



News 【4月3日、8日】 リオデジャネイロ五輪代表に大分県出身選手



リオデジャネイロ五輪に、柔道女子78キロ級に九重町出身の梅木真美選手、男子200メートル平泳ぎに津久見市出身渡辺一平選手の出場が決定されました。梅木選手は東京での記者会見で、「前に出て、貪欲に勝ちに行く柔道をしたい」、渡辺選手は東京辰巳国際水泳場で、「北島(康介)さんがつくってきた日本の平泳ぎ界(の流れ)を続けられるように頑張りたい」と意気込みを語りました。

News 【4月9日(土)】 安心院産ワイン樽開き、日田井上酒造春絞り

宇佐市「安心院葡萄酒工房」で樽開きがあり、2015年に収穫し仕込みをしたワインを、樽から提供する「樽抜きワイン」の販売や、コンサート、テイasting体験等が行われました。

日田市では、創業1804年の「井上酒造」では、蔵開きの催事である「春絞り」が開催され、絞りたての純米生原酒、振る舞い樽酒や粕汁の販売や、酒蔵と古道具の見学があったほか、地元企業がコーヒー、野菜、お菓子などの出店もありました。

両催しでは多くの方が訪れ、春の味に舌鼓を打っていました。



News 【4月10日(日)】 第29回べっふ鶴見岳一気登山大会に2988人



海拔0mのSPAビーチから1,375mの鶴見岳山頂まで、自動車道を一切通らない日本唯一のコースを通る登山大会の29回目が開催されました。「いだてん天狗タイムレース」「のびのびさくらウォーク」「GO. GO. GO. ハーフウォーク」の3種類のコースがあり、参加者は思い思いに頂上を目指しました。

News 【4月22日(金)、24日(月)】 茶葉の収穫始まる

お茶の産地、杵築市熊野や宇佐市四日市の農園で、一番茶の茶摘みが始まりました。青々とした葉を早朝から機械で摘み取り加工します。甘味や芽ののびから、品質の良い茶が期待されそうです。4月中に市内外での販売が開始されます。





中国から新たに加わる県の国際交流員が来県しました。

大分県の国際交流員に中国出身の章羽紅さんが加わりました！

はじめまして、中国の湖北省の武漢市から参りました、章羽紅と申します。今まで武漢にある中南民族大学で11年間ほど日本語の教師として仕事をしてきました。今まで日本を三回訪問するチャンスがあり、それぞれ大分、東京、大阪で、初めての訪日は大分でした。今回新しく国際政策課に配属され、一年間仕事をする事になりました。新しい仕事にわくわくしますが、精いっぱい頑張りたいと思います。更に、小学校一年生の娘も大分に来て、一年間大分の小学校で勉強することになります。日本語のできない彼女には言葉の不自由や、カルチャーショックで慣れる期間が長くなるのが想像できます。皆様、どうぞ温かく見守ってください。よろしくお願ひいたします。



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



ミリアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

最近、天気がよくなりましたので、よく散歩やハイキングに行きます。まず、3月の終わり頃、由布岳に登りました。趣味として、ハイキングや登山がすぎですが、下手なので、もっと険しい西峰に登らずに、険しくない東峰だけ登りましたが、東峰からの景色は非常に美しかったです。大分県の色々な所で弁当を食べたことがありますが、由布岳の東峰は今まで一番よい弁当スポットだと思います。

4月上旬、友達3人と九州オルレの別府・コースを歩きました。天気はちょうどよかったし、桜も見られました。どこでも、鳥の鳴き声も聞こえて、素晴らしい雰囲気でした。歩いた後、志高湖のそばでアイスクリームを食べて、滝を見るために、由布川峡谷に行きました。滝の下から上までを見て、自分が滝や自然に比べて小さいという感じがあって、よい経験でした。

このよい天気が続いて、色々な面白い散歩やハイキングに行けますように、願っています。



金 眞雅
(Kim Jina)
県国際交流員
韓国
pu101502@pref.oita.lg.jp

熊本地域で14日と16日に地震が発生し、その後大分県内でも地震がありました。地震を経験するのは今回が2回目、去年の7月に大分で起きた地震が初めてでした。その日も寝ている途中だったので、とても驚いたことを覚えています。今回も強い揺れを感じた16日は一睡もできませんでした。

週末には大分を訪れて足が奪われた韓国人の旅行客を福岡空港まで送ってきました。その帰りに水を買いにスーパーに行ったら水やパンなどはすでに品薄の状態でした。長く続いている余震を経験しながら、非常食などは事前に揃えておくべきだと思いました。今回の地震で今も部屋の電気とテレビをつけっぱなしにして眠るなど、改めて地震の恐ろしさを感じました。



シェリダン・ミキシック
(Sheridan McKisick)
県国際交流員
米国
pu1014001@pref.oita.jp

今月大分市に位置したアミュプラザおおいたで一周年記念が行われます。去年の八月に大分に来たので、アミュプラザおおいたが開業される前の期間を経験していませんでした。アミュプラザはいつも便利で近いので、開業して本当にありがたいです。

今回、豊後にわさき市場の期間限定ショップに行きました。一周年記念の時に、三つの限定ショップが開催されます。四月七日から四月二十日まで銀座で生み出された「空也」という和菓子ブランドが大分に来ます。和菓子を食べたことが少ないので、今回食べることにしました。

店員のおすすめの「どらやき」という和菓子を食べました。柔らかくて中が白あんでした。食べたことがなかったけどおいしかったです。



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～ 【中津市／日田市】



(中津市)
「鷹神社」
別名大貞八幡宮
承和年間(834-848年)創建



(中津市)
「八面山」
中津市のシンボル、四方八方どの方向から見てもほぼ同じ形



(日田市)
「天ヶ瀬温泉」
玖珠川のせせらぎが聞こえる開湯1300年の名湯



(日田市)
「小鷹田焼」
江戸時代中期から続く陶器
国重要無形文化財



話題提供のお願い！

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】
国際政策課 担当:野田
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

